

## 4月3日から行った在校生へのアンケートに対するお答えです

なお、新入生アンケートへの回答はこちらです。(4月1日公開)

[http://www.tufs.ac.jp/documents/student/lesson\\_course/04\\_FAQ\\_0401ver.pdf](http://www.tufs.ac.jp/documents/student/lesson_course/04_FAQ_0401ver.pdf)

追記分

2020-04-09

Q: Zoom がわかりません。

A: まもなく在校生用の「初心者講習」が開かれますので登録ください。ただしこれは、超初心者用です。そこそこ使える方は、学生同士で、Zoom ミーティングするなどし練習しておいてください。また、「Zoom サポート」のページをご覧ください。

[http://www.tufs.ac.jp/student/lesson\\_course/zoomsupport.html](http://www.tufs.ac.jp/student/lesson_course/zoomsupport.html)

困ったときは、[tufs-zoom-studentssupport@tufs.ac.jp](mailto:tufs-zoom-studentssupport@tufs.ac.jp) にご連絡ください。

Q: Zoom で行われる授業のミーティング ID は、どうやって入手するのでしょうか。

A: まず、第1回目の履修登録をしてください。授業担当の先生から、学務情報システムを通じ、登録している皆さんに授業のミーティング ID が届きます。@tufs.ac.jp のメール受信や、学務情報システムでの確認を、確実に行ってください。

Q: 国際社会学部のゼミのオリエンテーション、説明会などがどうなるのでしょうか。ゼミの決定時期等は例年と同じなのか心配です。

A: 国際社会学部2年生に対するゼミの説明会、オリエンテーション、ゼミ決定の時期は、変更になります。手続きは6月末からオンラインで開始し、12月中旬にかけて実施する予定です。詳しくは、追って、発表します。

Q: 外語祭は予定通り行われますか。

A: 秋学期は、正常化していることを祈っています。

Q: GLIP のクラス分けはどうなっていますか。

A: 在校生のクラス分けは、通知してあるとおり、4月8～9日に学務情報システムを通じて抽選登録が行われています。1年生のGLIP申し込みは4月7日まででした。

Q: 私の専攻語の履修登録はクラス分けがありますが、どれを登録したらいいのかわかりま

せん。

A：AB のクラス分けのある専攻語のクラス分けは、4月10日（金）に学務情報システムで発表します。1年生は、本学のアカウントを取得の上、学務情報システムにログインして確認ください。

Q：今後学生宛に郵送で何か届くような予定はありますか？あるようでしたら住所を変更する必要があるので事前にご連絡いただきたいです。

A：1年生は、お知らせしていますように教科書の送付を行いますので、本学のアカウントを取得し次第、学務情報システムにログインし、「学籍情報」の住所を記入してください（大至急！）。2年生以上の教科書等注文は、生協のWEBを通じて行うので、そこに郵送先住所を記入いただきます。ただし、「学籍情報」の住所はいつでも更新可能です。今いる場所の住所にしておいてくださると助かります。

Q：体育の授業がどうなるのか心配です。

A：春学期のスポーツ身体科目はすべて、夏学期、秋学期、冬学期に変更になる予定です。9月卒業を申請する予定の方などでスポーツ身体科目の単位が不足している方は、至急、教務課にご連絡ください。

Q：留学していた際に取得した単位の互換・認定は通常通り行うことができるのでしょうか。

A：申請のあった分については、春学期の履修登録期間終了前に結果をお知らせします。

Q：一年の予定だった派遣留学を中断し、春学期から復学し、今年度の卒業をめざす場合、卒業に必要な単位（ゼミで受ける専門演習、卒論演習）をどのように履修できるのでしょうか。特に、専門演習と卒論演習を同時に履修できるのかがわかりません。

A：これまでの単位取得状況によって違うので、詳しくは指導教官にご相談ください。多くの場合は、昨年度の春学期に専門演習を履修済みかと思います。その場合は、春学期には卒論演習を、秋学期には専門演習と卒論演習を同時に履修登録することになります。

以下、2020-04-07 公開分

今後のスケジュールについて

Q：5月11日から本当にキャンパスでの授業がはじまるのでしょうか。感染が心配です。

A：4月7日に、オンライン授業期間の延長を決定し、発表しました。ホームページに掲載されておりますので、そちらをご覧ください。

Q：夏学期が短くなることはありますか。

A：それはありません。春学期は、7月17日（金）までです。

Q：コロナウイルスの影響で地元にはいますが、オンライン授業期間は本当に一度も学校に行かなくてもいいのでしょうか。

A：大学に来なくて済むようにすることをお約束します。なにか大学に行かざるを得ない事情があるときは、ホームページでお知らせしている各窓口へご相談ください。

Q：授業の開始が遅れましたが、授業回数が減ることに対する対応がどうなっているのでしょうか。

A：5月4～6日、及び7月13～17日が授業日となったことで、授業回数が変わっておりません。

#### 履修登録について

Q：授業を実際に受けずに履修を全て組まなければいけないことが不安です。

Q：どうして履修登録期間に第1回と第2回とがあるのか分かりません。

A：第1回の履修登録はオンライン授業のアクセスIDを受講予定の皆さんに送るためです。第1回履修登録者に対し、学務情報システムから、電子メールでアクセスIDを送信します。第1回目の授業に出席し、履修を変えたいと思った方は、2回目の登録期間に変更してください。第2週目の授業の前に、改めて、アクセスIDを送付します。これまでのように、複数の授業を視聴した上で履修を決めることができないのは大変申し訳ありませんが、ご理解いただければ幸いです。

Q：授業の選択のため、1回目の授業を動画で公開していただけないでしょうか。

A：確かにいいアイデアですが、、、、、全部の授業を一律に公開することは難しいところです。しかし途中で接続が切れた受講者などのために、授業は録画されています。授業担当の先生に、個別に閲覧をお願いしてください。連絡先が不明の場合は教務課にお問い合わせください。

Q：履修登録の本を東京に置いてきてしまいました。HP で内容を PDF など載せて貰え  
るとすごく助かります。

A：履修登録の本とは、『履修案内』でしょうか。ホームページに載っているの  
で、ご覧ください。

[http://www.tufs.ac.jp/student/lesson\\_course/2020tufsedu.html](http://www.tufs.ac.jp/student/lesson_course/2020tufsedu.html)

#### Zoom ミーティング

Q：4月6日から17日にもミーティングがあるとのことですが、現在就職活動の  
予定で埋まってきたので、日程が重ならないか不安です。

A：学部の2年次生については専攻語で、学部3、4年次生についてはゼミを  
単位のミーティングを実施します。日程は、専攻語の先生や、ゼミの指導教員  
から連絡が行きますが、連絡がない場合は、皆さんの側から、メールなど  
でぜひ確認してください。ミーティングの内容は、授業に先立って顔合わせ  
をする「プレ授業」として位置づけています。

また2～4年生・院生を対象に「はじめてのZoom講習会」（初心者向け）  
を計画しています。追って、広報が始まりますので、注目ください。

Q：Zoom ミーティングは、学部2年次生は専攻語ごと、学部3年次生はゼミ  
ごとというのですが、留年した学部2年次生はどちらに参加したら良い  
のでしょうか。

A：ルールの上では、2年次生用のミーティングですね。

#### 授業時間割・シラバスについて

Q：ネットのシラバスだと区分が分かりづらいので、冊子の開講講義一  
覧も欲しいです。

Q：履修冊子がまだ無いので、シラバスを参照するだけで十分なのかと  
心配です。

A：ネットのシラバスがわかりにくいのは残念ですが、いずれにせよ、  
『授業時間割』の冊子版は、本学HPに4月1日から公開されていますので、  
そちらをご参照ください。

[http://www.tufs.ac.jp/student/lesson\\_course/2020tufsedu.html](http://www.tufs.ac.jp/student/lesson_course/2020tufsedu.html)

Q：シラバスにはあるのに『授業時間割』に載っていない授業があり、  
履修が正しくできる

のか不安です。

A: そんなはずはないのではと思いますが、気づいた点があれば教務課にご連絡ください。

#### 今夏のショートビジットについて

Q: 今年度の夏学期のショートビジットは予定通り行われるのでしょうか。

A: 全世界での新型コロナウイルス感染の拡大に鑑み、本学は、今夏のショートビジットプログラムを全て中止します。冬学期に再開できることを期待しています。

#### 今夏・今秋から派遣留学について

※2019年度に派遣留学に出発した方に関するFAQは下記URLをご参照ください。

[http://www.tufs.ac.jp/student/NEWS/study\\_abroad/200318\\_5.html](http://www.tufs.ac.jp/student/NEWS/study_abroad/200318_5.html)

Q: 今年度の派遣留学はどうなるのでしょうか。

A: まず、外務省の危険情報がレベル1以下になることが必要です。現在は、世界全域がレベル2以上となっており、いかなる海外渡航もできません。レベル1以下になったとして、派遣留学は、交流協定校との話し合いで決定します。このため、交流協定校ごとに事情が異なります。交流協定校が、2020年度の新規の受入れを中止した場合は、派遣が中止となります。現在、各協定校に問い合わせ中ですので（とはいえ、先方も決定が難しい状況です）、わかったところからお知らせします。このような状況で、派遣予定の皆さんが、どれだけ心配しているかと思うと、私たちも心が痛みます。ただ、事情が許すかぎり（国の禁止などが無い限りにおいて）、本学は、学生の皆さんの意思を尊重したいと思います。本学として、「本学からの派遣を全て中止する」という対応をとることはありませんので、最終的には、自身でよく考えて決定してください。不透明な状況のなか、早めに留学を断念し、就活・卒業時期を再決定するのも一つの選択です。また、あくまで、留学の可能性を追求するのも、一つの選択だと思います。ご家族とも相談し、後悔のないように進んでいってほしいと思います。

Q: 応募していたトビタテの奨学金の選考はどうなるのですか。

A: 文科省（トビタテ事務局）からの発表を待ってください。

Q：もしも秋から留学を開始できなかった場合、開始時期をずらす等の対応ができますか。あるいは、来年度に、派遣の権利を残すことができますか。

A：交流協定校側が了解すれば、2020 年度中（2021 年 3 月末）までであれば、開始を延期することができます。ただし、2021 年の派遣に向け、「権利」を自動的に保留することはできません。次年度の募集時に改めて応募してください。本学としては、今年度、派遣ができなかった交流協定校に対し、来年度、派遣者数を増やしてもらうよう粘り強く交渉しますが、成否はわかりません。

Q：欧米圏の派遣留学を希望しているため IELTS の受験を夏までに予定していましたが、中止になっているため留学ができるか不安です。

A：IELTS の実施状況については実施団体のウェブサイトで最新情報を入手してください。

<https://jsaf-ieltsjapan.com/> （日本スタディ・アブロード・ファンデーション）

<https://www.eiken.or.jp/ielts/> （日本英語検定協会）

2021 年度の派遣（交換）留学に応募を考えている方は、原則として 2020 年 10 月末までに、IELTS もしくは TOEFL の公式スコアが必要となります。

#### オンライン授業について

Q：レジュメ等プリント類の入手方法がわかりません。

A：Zoom のチャット機能での資料配布がセキュリティ上の理由で中止になりました。レジュメや資料は、学務情報システムを通じてメールへの添付、MOODLE その他の方法で配布します。

Q：ノートパソコンはありますが、カメラやマイクは用意していないため、準備するに必要があるのかどうかを知りたいです。

A：内蔵のカメラやマイクはついていない機種でしょうか。少人数の授業にはカメラとマイクが必要になりますので、準備いただきたいです。

Q：For the classes that we apply for, will each professor contact us directly via email regarding their instructions for the online classes?

A：Yes. Meeting ID of the classes will be sent to you by each professor/lecturer.

Q：オンラインで充実した授業が受けられるのか、不安です。

A：対面での授業に劣らない授業を実施できるよう工夫しますので、楽しみにしててください。

Q：オンラインでの授業はこちらもカメラをつけて双方向の授業になるのですか。

A：はい、基本、そうです。ただし、大人数の場合は今後の実施状況を見て、カメラはオフにさせていただくかもしれません。担当の教員の指示にしたがってください。

Q：言語科目やスポーツ身体科目など、対面での指導が重要な科目について懸念があります。

A：すべてが Zoom による同期型授業ではなく、課題などで行われる授業もあります。オンラインでの授業実施方法は、さまざまです。

Q：オンライン授業について、通信の不具合による途切れで先生のお話を聞き漏らしてしまう可能性があり心配です。

A：授業は録画し、こうした事情の方には、後で閲覧できるようにする予定です。

Q：ディスカッション形式の授業はどのように行うのでしょうか。

A：Zoom は、むしろそういう場面に向いているようです。

Q：顔がちゃんと映る高さの机と椅子がありません。

A：授業が始まる前に、何か探しておいてください。

Q：家に Wi-Fi 環境はあるものの、もし家族の都合などでオンライン授業の受講が難しいとき、代わりの場所を確保できるか少し不安です。

A：そうですね、、、。ご家族にはご迷惑をおかけしますが、調整、よろしく願います。

Q：電子機器に慣れていない先生が、どのように進めていくのか不安です。

A：ぜひ、サポートしてあげてください！

Q：使用量制限のある Wi-Fi を使っているので、オンライン授業を継続して受けられないのではと心配です。

A：近所にお住まいの場合は、分散して大学の PC 教室を利用するという方法があります。また携帯 3 キャリアは 25 歳以下契約者（および利用者）向けの支援策を発表しました。組み合わせて対応をご検討ください。

Q：毎回の小テストの実施はどうなるのでしょうか。

A：授業により、教員が工夫して実施されることと思います。

Q：Apple社のMacでも使えるか心配です。

A：まったく問題ありません。

Q：Zoomというソフト自体のセキュリティに不具合があるとの報告がありますが、大丈夫でしょうか。

A：Zoomの問題点については注目しています。さまざまな指摘を踏まえ、授業運営上、できるだけの対応をする予定です。

Q：受講する学生側も、パソコンの内蔵カメラを通して顔を映される必要があるでしょうか。

A：授業によっては不要ですね。授業のタイプによって違うので、教員の指示にしたがってください。

Q：ZoomのIDがまだ来ていません。

A：ゲストとしてZoomを使う上で、個人ID（アカウント）は必要ありません。授業ごとにミーティングIDがあり、授業が近づくと、学務情報システムを通じてメールで連絡があります。ただ、個人でもアカウントをもっておくと、より便利な使い方ができます。

Q：Zoomのアプリを開いている際、パソコンで他のアプリを使用することは出来るのでしょうか。

A：それは、ホスト（授業担当教員）が決定します。必要な場合もあるし、「内職」を禁止する必要がある場合もありますね。

Q：すでに就職活動におけるオンライン面接等でZoomを活用しており、時々音声や動画が止まることあるのですが、大人数が受ける講義で止まった場合、教授にその旨を伝えることはできるのでしょうか。

A：授業ごとのミーティングIDの連絡の際に、必ず教員への連絡方法を連絡します。

Q：カメラをオンにしなければならない場合、部屋の状態をどのようにしておけばいいのか気になります(背景に家具や窓などが映っていてもいいのかなど)。

A：Zoomの場合、「バーチャル背景」という機能があります。好きな写真を選べますよ。

教科書について



Q：教科書が指定されている授業は、どこで教科書を手に入れたらいいかわかりません。

A：新生の専攻語別の教科書については、教員が指定した教科書を、生協が販売・郵送します。それ以外の教科書については、履修が確定する4月20日ごろから生協のホームページを通じて、オンラインで販売されます。郵送料については、1回にかぎり送料無料です。詳しくは生協のホームページをご確認ください。

※東京外国語大学生協ホームページ：<https://www.univcoop.jp/tufs/index.html>

### 学生証

Q：学生証の有効期限が切れているのでなるべく早く更新したいのですが、自宅が大学からかなり遠方にあるので、対面授業開始日まで待つべきか迷っています。

A：現在、学生証が必要なシーンはあまりないのではないかとと思いますが、事情により対応しますので、教務課にご連絡ください。

Q：教務課や学生課が確実に開いている日時を分かりやすく提示して頂ければ大変ありがたいです。

A：緊急事態宣言が発令されたことに伴い、原則として窓口は閉めることになりました。事柄に応じ、ホームページでお知らせしている各担当窓口へメールでご連絡ください。

### 授業料免除・奨学金

Q：授業料免除の申請に関する知らせが来ないので不安です。

A：4月3日に、授業料免除に関する情報が発表されました。こちらをよく読んで、申請ください。

[http://www.tufs.ac.jp/student/tuition\\_scholarship/exemption.html](http://www.tufs.ac.jp/student/tuition_scholarship/exemption.html)

Q：このような状況で授業料免除の制度も今回から変わるので、そちらも不安です。

A：学費免除制度としては、JASSO新制度と、本学独自の免除制度があります。申請方法に

については、上の質問の答えにある本学ホームページに説明がありますので、確認の上、該当する手続きを必ず行ってください。

Q：授業料免除制度や新しい給付奨学金制度への申請の為、東京へ戻らねばならないのかが分かりません。

A：全て郵送で行います。ホームページのお知らせにご注意ください。

#### クラブ活動

Q：部活の活動再開について、学校側の判断を、「禁止期間延長、活動自粛、通常再開」など、いずれの場合においてもなるべく早めに知らせていただけたらありがたいです

A：4月6日付で、オンライン授業期間中の部活の学内・学外活動禁止を発表しました。春学期終わりまでがオンライン授業期間となったことに伴い、クラブ活動も、同期間中止をお願いします。ただし事態が改善すれば、禁止を解除することもあり得ますし、そうなることを祈っていますが、状況が厳しいのはご存知のとおりです。

Q：大学として、全部活の紹介をオンラインにするなど、ご協力いただけないでしょうか。

A：いいアイデアですね。検討します。

#### 健康診断について

Q：健康診断はいつ実施されますでしょうか。

A：現在日程調整中で未定です。現在のところ、対面授業が開始されてから実施する方向性で検討しております。

Q：就活で提出が必要な健康診断がいつになるのかが知りたいです。

A：健康診断の日程に関しては上記の通りです。健康診断証明書につきましては、昨年(2019年)度の健診結果を期間延長して発行します。学務部に設置してある自動発行機で発行することは可能ですが、大学への登校を控えていただいている状況ですので、保健管理センターに直接、お問い合わせください。

## 大学院入試

Q：大学院の入試日程にも変更が及ぶのか気になっています。

A：現在のところ、変更の予定はありません。

Q：7月の大学院推薦入試は予定通り行われますか。

A：現在のところ、変更の予定はありません。

## 図書館について

Q：図書館に行けないので宿題やゼミで使う資料が手に入らないのではないかと不安に思っております。

A：要望のあった本を、図書館から郵送するサービスが始まります。冊数に制限があり、送料の負担をお願いすることになりますが、どうしても必要な場合は、ご利用ください。（詳細については、図書館のホームページをご確認ください。）

## 相談体制

Q：就活相談や留学相談は基本的に予約して対面で行うと思いますが、大学が遠いのでメールまたはオンラインで相談できると嬉しいです。

A：グローバルキャリアセンターや留学支援共同利用センター、学生相談室などでは、メールでの相談を受け付けています。また、Zoom、スカイプ等での相談も一部始まっています（最初はメールでご連絡ください）。

Q：専攻言語の履修について担当教員と直接お話できません。

A：直接面談することは難しい状況ですが、メールをつかって、あるいは Zoom での面談をお願いしてみてください。

Q 大学生活で困ったり、精神的につらい場合の相談先を教えてください。

A 新学期のこの時期、不安になることは自然なことです。落ち着かない場合は学生相談室へご相談ください。Web 上で相談申し込みをすることができます。

<http://www.tufs.ac.jp/institutions/facility/sccs/>

#### 履修登録をしない聴講、休学中の聴講

Q：休学留学を打ち切り、帰国したところですが。2020 年度秋学期からの復学を予定していますが、2020 年度春学期の授業をオンラインで聴講することは可能でしょうか。

A：休学中の授業履修はできません。

Q：復学手続き及び履修登録をしていないとオンラインでの受講はできないのでしょうか。

A：はい、そうです。

Q：就活などで毎回出席できないことから、履修登録をしないで聴講したいのですが、可能なのでしょうか。

A：在籍している方（休学でない方）は、事情を担当教員に伝え、相談してみてください。聴講を認めるかどうかは、理由の如何によります。

#### 教職について

Q：教育実習ができるのか心配です。

A：実施時期は9月以降へ変更となる予定です。教育実習予定者には、実習時期の変更を実習校に相談するように指示が出ますので、よく注意してください。

Q：教職ガイドの最新版を HP にて公開していただきたいです。

A：「教職ガイド」の PDF データは、4月6日午後に公開されています。学務情報システム

にログインすると「お知らせ」のページに、掲載されています。

Q：春学期に開催予定だった教職科目の多くが夏学期に移行されましたが、それらの講義は日時が被ることなく開催して貰えるのでしょうか。

A：はい、そのように調整しています。

#### その他、いろいろ

Q：2月初旬から帰省しておりオンライン授業期間はそのまま地元滞る予定ですが、こうした事態を予測できず、専攻語の教科書を東京に置いてきてしまいました。どうすればいいのでしょうか。

A：う～ん、専攻語の先生に相談してみてください。

Q：呼吸器系の持病があるので5月11日以降の登校が非常に不安です。

A：春学期は全てオンラインでの授業となりましたが、どうぞ、気を付けて暮らしてください。

Q：失恋により何も考えられません。

A：う～ん、そうですか。そういうこともありますよね。でも、新型コロナウイルス対策だけは考えてください。

Q：メールアドレスを公開されていない先生方（非常勤の先生など）に授業のことで確認したいことがあるときはどうすれば良いのでしょうか。

A：授業のミーティングIDの送付の中に、連絡先が必ず記されます。メールで相談してください。

Q：キャンパス内で感染者が発生した場合どのような措置をとる予定か教えてください。

A：府中市、東京都や国の指示にしたがい、適切に対応します。

Q：4/20以降の学校立ち入りはどうなりますか。

A：構内への立ち入りは、オンライン授業の受講のために限ります。研究講義棟の入り口にて記名をし、指定の教室を使っていただきます。密集をさける工夫をし、特別な理由のある方に限り利用いただくことになります。

